

山形県立山形東高等学校

実施日 2010年11月26日

- 活動実施者 ●大場 歩 [農学D1]
●伊東 裕理 [工学M2]
●大橋 祐美 [農学M1]

活動概要

進路指導の多様な理系選択の紹介の一環として理系志望の高校1、2年生を対象に、研究紹介とパネルディスカッションを行った。はじめに大橋より『だれかのために～農学部の可能性～』という題名で農学部の紹介が行われ、続いて、伊東より『プラチナの可能性は無限大』という題名で工学部の紹介が行われ、最後に大場より『カビ(真菌)の薬剤耐性獲得の原因を探れ!』という題名で大学と大学院の説明などの発表を行った。その後、「大学生活ってどんな感じ?」、「卒業後の進路選択は?」という題名で3人のそれぞれの研究室の生活の紹介や卒業後の進路の紹介を行い、質疑応答を行った。参加者数約60名。

パワフルでユーモアのある伊東さんと大橋さんの話によく笑い、よく考えている高校生の様子が印象的でした。この機会が、漠然とした大学生活や、進路の手助けになってくださいね。(大場歩)

大場さんと大橋さんの講演やセミナーへの考え方非常に新鮮で、私にも良い刺激となりました。今回は農学や大学院など、SA3人で大学に関する情報を様々な面から提供できたと思います。アンケートでは、大学の学部に関して参考になったという意見や講演を楽しめたという感想があり、私たちの言いたいことはきっちりと伝わったのだと安心しました。反省点は、予定の講演時間を過ぎてしまったこと、各自の持ち時間をオーバーしてしまったため、フリートークの時間が十分になかったことです。次回からは1枚のスライドにかける時間を決め、講演時間に関する焦りをなくしたいと思います。(伊東裕理)

進路指導の先生曰く、参加した高2女子の多くは医歯薬志望者が多く、今回は、現実的な志望を考えて欲しい、という趣旨があったようです。そのような意味では、農学部と工学部の研究生生活を少しでも知つてもらい、彼女たちの視野を広げることができたように思います。改善点としては、より小さな教室で、対話形式で話せたら良かったと思いました。(大橋祐美)



● SCHOOL DATA
山形県立山形東高等学校
山形県山形市緑町1-5-87
<http://www.yamagatahigashi-h.ed.jp/>

Voice 生徒からの声

工学についてもつていて考えをくづがえされました。大学の話は学校でもよく教わるけど、院のことはあまり教わらないで聞いて良かったです。具体的な話を中心に聞くことができて良かった。身近に感じることができて、目標が持てました。進路決定のことから研究の内容まで、様々なことが知れて有意義な時間でした。

宮城県仙台第三高等学校

実施日 2010年12月3日

- 活動実施者 ●大場 歩 [農学D1]
●日當 愛美 [医学M2]
●八重樫 咲子 [工学D1]
●岩崎 藍子 [理学M2]

活動概要

宮城県仙台第三高等学校より、出張セミナーの依頼を受け、4名のSAが講演を行った。8~10の講座について2年生320名を生徒の希望に基づきクラス分けする形式で実施され、生徒の内訳は大場(39名)、八重樫(17名)、日當(35名)、岩崎(33名)であった。また、講演終了後、希望者(1年生)対象の座談会が実施され、参加者約10名。



● SCHOOL DATA
宮城県仙台第三高等学校
宮城県仙台市宮城野区鶴ヶ谷1丁目19番地
<http://sensan.myswan.ne.jp/>

Voice 生徒からの声

研究の日々は実際とても忙しく大変なのではないかと不安だったのですが、皆さん楽しそうに自分の研究や生活の話をされていたので、大学への進学がとても楽しみになりました。

先輩方は皆さん自分がやりたいことをしていたので、とても楽しく大学院の生活を送っているようでした。私も数年後そうありたいなと思いました。